【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年9月5日
【会社名】	ソレイジア・ファーマ株式会社
【英訳名】	Solasia Pharma K.K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 荒井 好裕
【本店の所在の場所】	東京都港区芝公園二丁目11番1号
【電話番号】	03-5843-8049
【事務連絡者氏名】	経理部長 髙田 康光
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝公園二丁目11番1号
【電話番号】	03-5843-8049
【事務連絡者氏名】	経理部長 髙田 康光
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

2018年8月28日(火)付の取締役会において決議された公募による新株式発行(以下、「一般募集」という。)に係る発行数の一部が、欧州及びアジアを中心とする海外市場(ただし、米国及びカナダを除く。)の海外投資家に対して販売(以下「海外販売」という。)されることについて、同日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき、臨時報告書を提出しておりますが、2018年9月5日(水)に海外販売の発行数及び募集条件、その他この新株式発行に関し必要な事項が決定されましたので、金融商品取引法第24条の5第5項において準用する同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【報告内容】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

(2) 発行数

(訂正前)

未定

(発行数(海外販売の対象となる株式数)は、需要状況等を勘案した上で、2018年9月5日(水)から2018年9月10日(月)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」という。)に決定するが、一般募集の発行数14,782,700株の半数以下とする。)

(訂正後)

5,100,000株

(3) 発行価格

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(1円未満端数切捨て)を仮条件として、需要状況等を勘案した上で、発行価格等決定日に決定する。)

(訂正後)

237円

(海外販売における1株当たりの発行価格である。なお、発行価額との差額は、引受人の手取金となる。)

(4) 発行価額

(会社法上の払込金額)

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日に決定する。)

(訂正後)

222.3円

(5) 資本組入額

(訂正前)

未定

(資本組入額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額(1円未満端数切上げ)を上記(2)記載の発行数で除した金額とする。)

(訂正後)

111.15円

(6) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

1,133,730,000円

(7) 資本組入額の総額

(訂正前)

未定

(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とする。)

(訂正後)

566,865,000円(増加する資本準備金の額は566,865,000円)

(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、また、増加する資本準備金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額(発行価額の総額)から上記の増加する資本金の額(資本組入額の総額)を減じた額とする。)

(12) 提出会社が取得する
手取金の総額並びに使
途ごとの内容、金額及
び支出予定時期

(訂正前)

手取金の総額

払込金額の総額 未定

発行諸費用の概算額 未定

差引手取概算額 未定

手取金の使途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額については、国内において行われる一般募集の手取概算額3,774,254,554円及び本第三者割当増資の手取概算額上限566,881,446円と合わせて、手取概算額合計上限4,341,136,000円について、以下の使途への充当を予定いたします。

使途	金額	支出予定時期
SP-04 開発投資(2021年まで)	3,741百万円	2018年から2021年まで
SP-04 マイルストーン費用(注)支払	600百万円	2021年まで
SP-04 中国開発投資(2022年以降)	残額が生じた場合	2022年以降

2017年11月に開発事業化権利を導入し当社開発品ポートフォリオに組み込まれたSP-04(適応:がん化学療法に伴う末梢神経障害)の開発は、日本、韓国、台湾、香港及びマカオ(以下、日本等)及び中国に分類して実施する計画です。日本等においては2018年から2020年までの期間において第 相国際共同臨床試験(最終試験)を遂行し、この試験によりSP-04の有効性及び安全性が確認出来た場合には各当局への承認申請を行い、承認を取得する計画です。一方、中国においては2018年以降に上記国際共同臨床試験から独立した臨床試験を遂行する計画にあります。これら臨床試験を中心とした開発投資に対して、2018年より2021年までの期間における開発費4,200百万円の一部に充当する計画です。

PledPharma AB(STO:PLED、本社:スウェーデン王国ストックホルム市)へのマイルストーン費用の支払は、同社との契約規定のとおり開発進捗を契機として生じ、2021年までの期間の日本等での支払契機に対して600百万円を充当する計画です。

なお、残額が生じた場合には、2022年以降の中国での承認に至る開発投資に充当いたします。また、具体的な資金需要の発生までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針です。

(注) 上記マイルストーン費用とは、開発の一定の進捗を契機として開発権権利の導入側が支払う一時金を指す。

(訂正後)

手取金の総額	
払込金額の総額	1,133,730,000円
発行諸費用の概算額	6,696,000円
差引手取概算額	1,127,034,000円
手取金の使途ごとの内容、金額及び支出予定時期	

上記差引手取概算額については、国内において行われる一般募集の手取概算額2,134,622,210円及び本第三者割当増資の手取概算額上限490,236,790円と合わせて、手取概算額合計上限3,751,893,000円について、以下の使途への充当を予定いたします。

使途	金額	支出予定時期
SP-04 開発投資(2021年まで)	3,151,893,000円	2018年から2021年まで
SP-04 マイルストーン費用(注)支払	600百万円	2021年まで

2017年11月に開発事業化権利を導入し当社開発品ポートフォリオに組み込まれたSP-04(適応:がん化学療法に伴う末梢神経障害)の開発は、日本、韓国、台湾、香港及びマカオ(以下、日本等)及び中国に分類して実施する計画です。日本等においては2018年から2020年までの期間において第 相国際共同臨床試験(最終試験)を遂行し、この試験によりSP-04の有効性及び安全性が確認出来た場合には各当局への承認申請を行い、承認を取得する計画です。一方、中国においては2018年以降に上記国際共同臨床試験から独立した臨床試験を遂行する計画にあります。これら臨床試験を中心とした開発投資に対して、2018年より2021年までの期間における開発費4,200百万円の一部に充当する計画です。

PledPharma AB(STO:PLED、本社:スウェーデン王国ストックホルム市)へのマイルストーン費用の支払は、同社との契約規定のとおり開発進捗を契機として生じ、2021年までの期間の日本等での支払契機に対して600百万円を充当する計画です。

なお、具体的な資金需要の発生までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針です。

(注) 上記マイルストーン費用とは、開発の一定の進捗を契機として開発権権利の導入側が支払う一時金を指す。

(13) 新規発行年月日

(払込期日)

(訂正前)

2018年9月12日(水)から2018年9月18日(火)までの間のいずれかの日。ただし、発行価格等決定日の5営業日後の日とする。

(訂正後)

2018年9月12日(水)